

文化財の**防火**のために

仙台陣屋 かわら版

文化財にとって、火災は最も身近で避けるべき問題です。古いものや燃えやすいものが多いですし、いざというときに運び出すには困難なケースが殆どです。皆さんの家庭と同様、火事を起こさないことが第一であり、万が一の場合も考えて、延焼の拡大を防ぐための準備や心構えを万端にしておかなければなりません。

白老町では今年も消防本部と共同で、文化財所蔵施設の立ち入り検査と、アイヌ民族博物館を会場にした消防車の放水による消火訓練を行いました。どうして厳寒の最中に実施するのかというと、かつて実際に文化財が火災の被害にあった事件を教訓としているからです。火の使用が増え、乾燥する時期でもありますので、文化財を管理する側にとっては特に、火事に注意しなければいけない季節です。

アイヌ民族博物館での訓練は順調に実施され、伝承課と学芸課が連携しながら、来場者の避難誘導や資料搬出の流れを確認しました。八幡神社や陣屋資料館の検査でも大きな問題はなく、今年の文化財防火デーは無事に終了。みなさん、ご協力ありがとうございました。

第115号

(平成27年3月号)

発行: 仙台藩白老元陣屋資料館

〒059-0912 白老町陣屋町 681-4

TEL&FAX 0144-85-2666

資料を探しています

陣屋資料館では、引き続き後世に残すための資料を探しています。お手持ちの方、お知り合いにお心当たりのある方のご連絡お待ちしております。

一、写真資料について

白老の風景、イベント、街並を写したものの。撮影の年代に関係なく集めています。

二、戦中の馬産について

来年度の特別展に向け、戦時と馬産にまつわる資料を探しています。馬を売却したときの証書や軍からの奨励書などを残されています。いたらお知らせください。



＜チセの消火器点検（左）と八幡神社でストーブの点検（右）＞



＜一、の例「アヨロ鼻灯台から見た冠雪の山々」＞

桃の節句のお祝いに

2月15日（日）～3月3日（火）



〈展示したお雛さまのようす〉

陣屋資料館の雛人形展が今年も開幕しました。昔からの習慣である「桃の節句」の雰囲気をお楽しみいただけるよう、たくさんのお雛さまをお披露目しています。

今年は段飾りや掛け軸などもあわせた 32 セットを資料館のロビーと展示室に並べました。個々のご家庭では段飾りを揃える機会が減っているとも聞いて

います。是非ともご家族一緒に、きらびやかなお人形をご覧ください。

2月14日（土）には、今年で4回目となる「お雛さま手作り体験教室」を実施。町内外から18名が参加されました。募集枠の30名には届かなかったのですが、和やかな雰囲気の中で手作り体験に臨んでいただけました。腕に覚えのある方ばかりだったので、設けていた予定時間よりかなり早くに解散となりました。そのぶん、展示のお雛さまをご覧いただけたと思います。



〈手作り体験教室のようす（上）

と去年のお雛さま会のようす（下）〉

3月1日（日）は「お雛さま会」です

お雛さまに囲まれながら、楽しい時間を一緒にしませんか？ 3月1日（日）には、こちらも恒例となりました「お雛さま会」を実施します。絵本の読み聞かせや甘酒のご提供に加え、参加型のイベントも準備してお待ちしています。予約などは不要ですので、お気軽にご来場ください。

- ◆時間 13時00分～15時00分
- ◆イベント 絵本の読み聞かせ
甘酒・お抹茶
雛祭りクイズ／つるし飾りを作ってみよう／お雛さまを飾ってみよう／折り紙で作るお雛さま
- ◆料金 参加料は無料です（町外の方のみ入館料をいただきます）

「仙台陣屋かわら版115号（平成27年2月21日）」

発行日：平成27年2月21日（土）

発行所：仙台藩白老元陣屋資料館 担当者：平野・亀井

<http://www.town.shiraaike.jp/bunkai/115/>

Mail: jinya@town.shiraaike.jp TEL: 022-260-2600